

ダイバーシティ通信



“無意識のバイアス”への気づきを

★教職員研修がありました

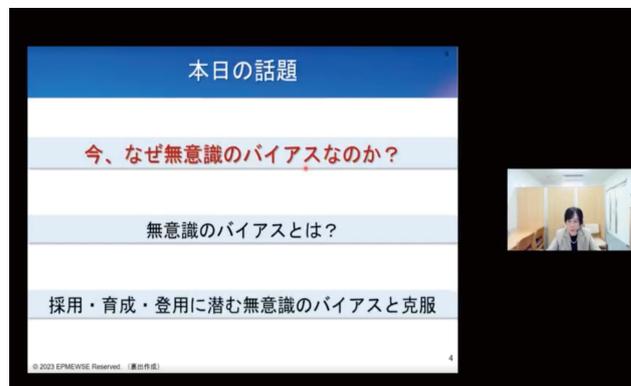
10月18日、裏出令子氏（東京大学名誉教授）を講師に迎え、「無意識のバイアス」をテーマにオンライン教職員研修を行いました。

無意識のバイアスは誰もがもっているにもかかわらず、自分で気づくことが難しいため、知らず知らずのうちに採用や昇進人事を含めさまざまな判断をくだす際に影響するという、そしてその一方で、「無意識のバイアス」への気づきを高め、それがいつ、どこで、どんなふうに見えるかを知ることで、「評価や判断」に際してその影響を最小限に抑えることが可能ということを豊富な統計データを用いて丁寧に説明していただきました。

433名の方が受講し、「よく理解できた」「理解できた」と答えた方が合わせて89%でした。受講された方々からいただいた感想の一部を以下で紹介いたします。

■今後の人事だけでなく、学生への教育においても活用できる内容だったと思います。

■自身の意識改革は当然として、子や孫世代に伝えていきたい大切な内容（エビデンスに基づいた）が詰まった研修。



〈オンライン研修〉

■無意識のバイアスは他人に向けられるだけでなく、自分自身に向けられることもあることをこの研修で初めて知り、衝撃を受けました。

■自身の問題として考えることができた。

ダイバーシティ推進連続講座（第2回）を開催しました



★当事者の方の話を聞くことで、改めて様々な努力をされていることを感じました。（学生）

視覚障害者の吉松さんに、視覚障害者が観ている世界についてお話をうかがいました。最近では便利なツールが開発されて、視覚障害者の日常生活はかなり改善されているようです。ただ、周囲の人々の認識はテクノロジーの進歩に追いつけていない印象を受けました。「私たちは目立ちたくなくても否応なく目立ってしまう」という言葉にハッとしました。

★視力が無くなることに対して良い意味で諦める、開き直ると仰られていたことが印象的でした。（学生）

★目が見えなくなると何もできなくなるんじゃないかと思っていたけれど、吉松さんのお話をきいて、考えが変わりました。（教職員）





障がい者アートの展示

場所：北方キャンパス／ひびきのキャンパス
障がいのある方の収入向上と、文化芸術活動を通じた社会参加の推進を目的に、福岡県が実施している「障がい者アートレンタル事業」を活用して、学内にアート作品を複数展示します。貸出料金の一部（30%）が作品制作者に還元されます。



ダイバーシティ週間 12/4 - 12/12



映画『友達やめた。』上映 北方シネマ × 推進検討会議コラボ企画

日時：12月8日 18:00~

場所：北方キャンパス A-101 教室

お互いに障がいがあるからといって、手放しでわかりあえるわけではない。多様な人々と共に生活する上で何が必要なのか、ヒントをくれる映画です。監督のアフタートークあり。



障がい福祉事業所 出張販売

日時：12月5、6、8、12日 11:00~13:00

場所：北方キャンパス 地下パーラー前

市内の障がい福祉事業所がパンや焼き菓子、雑貨、カレンダーなどのオリジナルの製品を販売します。収入はすべて事業所の運営費になりますので、購入して応援しましょう。気軽に購入しやすい価格帯にしております。



図書館：ダイバーシティ関連書籍展示・貸出

日時：12月

場所：北方キャンパス 図書館

秋の読書月間企画「ブックハンティング」で選ばれたダイバーシティ関連書籍が展示されます。貸出もOK！さまざまな観点から多様性を考えるよいチャンスです。



お知らせ

大学ホームページに“ダイバーシティ&インクルージョン”のコーナーを新たに開設しました。これから随時更新していく予定です。



学内のダイバーシティ関連情報をお知りになりたい方は、ぜひこちらのQRコードからアクセスしてみてください。

北九大 ダイバーシティ インクルージョン



教職員のみなさまへ ご存知ですか？

北九州市は「性的少数者のカップルも対象となる行政サービス」一覧を「北九州市パートナーシップ宣誓制度」のホームページで紹介しています。本学では、介護休暇や特別休暇（結婚・忌引・出産・育児参加）等の休暇制度は、パートナーシップ関係にある方も利用することができます。詳しくは人事係までお問合せください。

